

ほいく誌ファン

No.58

【ほいく誌ファンとは】

県内各地で行われている『日本の学童ほいく』の普及・拡大活動を紹介し、みなさんの地域での活動に活かしてもらうための情報紙です。

※文中の「ほいく誌」は、月刊誌『日本の学童ほいく』のことをあらわしています。

ほいく誌の購読料391円/冊（定価）は、約2/3が全国学童保育連絡協議会の制作費や活動費に、約1/3が還元金として愛知学童保育連絡協議会の収入の一部となり活動費に充てられ、活動を支えています。

第2回ほいく誌交流会

2021年4月4日（日）10:00～12:00 労働会館にて（ZOOM併用）

『2020年度ほいく誌・私のイチオシ』と題して、

2020年度の掲載内容からイチオシ記事を紹介しながら、交流しました。

また地域の目標に対しての取り組み結果の発表もあり、今後の活動への足掛かりとなる機会にもなりました。

参加者数：ZOOM 11名 現地 12名



ほいく誌交流会の様子（左）参加賞を受け取る時（右）現地での一場面

アンケート結果（第2回ほいく誌交流会のアンケート回答からピックアップ）

Q.内容について

⇒ 約93%の方から良かったとの回答を頂きました。

Q.今後どのような交流会に参加してみたいですか？

⇒ 意見交換会や講師を招いた座談会などに参加したいとの声が多数、寄せられました。

Q.4月の交流会の開催時期について

⇒ 適当だったと思うという意見が圧倒的に多く見られましたが、中には年度替わりもあり、時期をズラしてほしいとの意見もありました。

Q.その他

⇒ 他地域の取り組み内容が分かって良かったなど。

2021年度の各地域取り組み目標 (未提出の地域はお早めにご提出ください。宛先:hoikushi@gakudou.biz)

地域	目標
緑区	購読の必要性を各学童に周知する 内容の有用性及び活用方法を各学童に周知する
昭和区	10冊増を目標
千種区	昨年同様、1冊増を目指す。
守山区	区連協や父母会での普及アピールをしていきます。 各学童の正規指導員の分と父母会で1冊以上の購入を普及していきます。
熱田区	2020年度に引き続き保護者会でほいく誌をとりあげ、保護者に認知してもらう。また、購読料が連協の活動費に充てられることも周知していく。
東区	全家庭で購読しているが、ほいく誌について読まない、読みきれないとの声があります。もっと活用できるように、数量の見直しや購読の機会を増やせればと思います。
津島市	近隣の小学校、幼稚園等へほいく誌を薦める 手に取りやすい環境を作る コロナ禍の中でも実施できる方法を考える。
中川区	オススメ記事を毎月1記事プリントして、持ち帰りできるような取り組みを出来たらと思います。 5冊増冊を目指して取り組みます。
中村区	区連協で読み合わせ 合同入所説明会などで見本誌を配布 正規指導員に購読を促し、1冊以上増を目指す
瑞穂区	コロナ禍でのほいく誌の有効活用を模索していく
天白区	父母会でほいく誌を知ってもらう機会を作る
西区	各学童1部増やす

地域	目標
春日井市	担当者の選出 保護者会などで「ほいく誌」を取り上げる
豊橋市	正規指導員に購読を促し、1冊以上増を目指す
大府市	多少一方向の発信となっても、引き続き認知度の向上を進める。 対話に慣れてきたり、直接集まったの父母会ができてきたら読み合わせ等も検討
豊川市	運営委員会では引き続き読み合わせを行いつつ、指導員さんひとりひとりに購読を促すスタイルはとっていかうと考えています。
犬山市	ほいく誌の認知度向上 引き続き、定例会では読み合わせではなく黙読することで、定例会に参加している役員自身がほいく誌の有用性を実感できる環境をつくる。そのうえで、口コミなどで各クラブで少しでもほいく誌への興味関心が増えることに期待する。
安城市	最低限、現状の冊数は維持する

お知らせ

2021年度の年間スケジュール

- 普及拡大会議…第1回 2021年 7月18日
- 第2回 2022年 1月16日
- 交流会 …第1回 2021年 9月12日
- 第2回 2022年 4月 3日



- ★『日本の学童ほいく』ホームページにバックナンバーが記載されていますので、ぜひ活用しましょう！

● <http://www.2s.biglobe.ne.jp/~Gakudou/hoikushi/index.html>